

# 情報収集

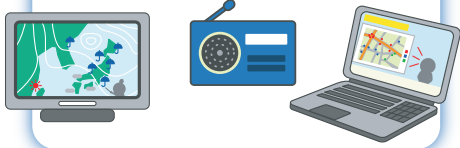
浸水被害から身を守るために、情報収集をしましょう。

気象情報や河川情報をテレビ、ラジオ、インターネットなどで収集しましょう。また、避難場所へ避難する場合には、市の防災無線、警察・消防をとおして呼びかけられる避難情報（避難準備情報、避難勧告及び避難指示）に従いましょう。

## 情報の収集手段と伝達経路

\* 防災に関する情報の収集先はP.21に紹介しています

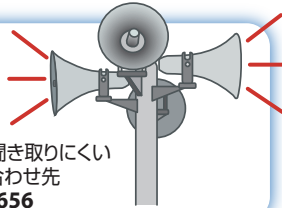
### テレビ・ラジオ・インターネット



#### 気象情報・河川情報

気象情報・河川情報は公表されています。避難の判断に役立てましょう。

### 同報無線

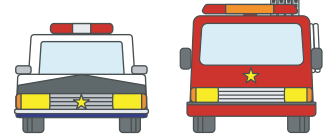


\* 同報無線が聞き取りにくいときの問い合わせ先  
0180-99-5656

#### 避難情報

市民のみなさんがとるべき行動をよびかけます。この避難情報にしたがって行動しましょう。

### 警察・消防



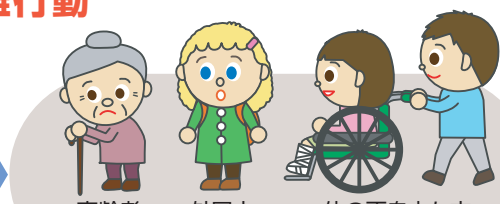
## 避難準備・避難行動



一般の方

市民のみなさん

情報の提供共有



高齢者

外国人

体の不自由な方

要配慮者

高齢者世帯や妊婦、体の不自由な方など災害時に援助が必要な方には、ふだんから気を配り、みなさんの安全が確保できるようにしましょう。

## 雨の強さチェック

避難時の心構えとして雨の様子をチェックすることが大切です。日頃から雨が降り出したら、どの程度の雨なのか観察してみてください。

### やや強い雨

(1時間に10~20mmの雨)



雨の音がよく聞こえ、地面に水たまりができる場所もあります。

### 強い雨

(1時間に20~30mmの雨)



土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。

### 激しい雨

(1時間に30~50mmの雨)



バケツをひっくりかえしたような激しい雨。河川の水のあふれ、下水のあふれ、崖がずれがおこりやすくなります。

### 非常に激しい雨

(1時間に50~80mmの雨)



滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。道路が冠水し、水害発生の危険性が高まります。

### 猛烈な雨

(1時間に80mm以上の雨)



息苦しくなるような圧迫感があり、大規模な浸水が発生する恐れがあります。場合によっては河川のはん濫の恐れもあります。